

0・1・2歳 どんな絵本がいい？

赤ちゃん絵本大集合



おはなし会には0歳の乳児がお母さんに連れられてやってきます。
まだ、言葉もわからない赤ちゃんでも、絵本を注視してニコニコ笑います。

赤ちゃんは絵本のどんなところに反応しているのでしょうか。

赤ちゃんとは絵本とのかわりを研究している、佐々木宏子先生にお話しいたします。

また、赤ちゃん絵本の作者である絵本作家さんからのコメントや
おはなし会にぴったりの赤ちゃん絵本の紹介もあわせてご覧ください。

「絵本を読む」という概念が、伝統的なファーストブックの時代とは大きく変化しています。20年くらい前までは、言葉が出始めて簡単なストーリーの本や図鑑的な絵本を好むようになる1歳過ぎくらいからが、絵本と赤ちゃんの最初の出合いとして考えられていました。

しかし、1歳前でも『いないいないばあ』を使つてのジェスチャーのやりとりや、『ももこももこ』などは、言葉がわからなくても絵本を仲立ちにして言葉のメロディの快さやリズムの調子のよさを、読み手と赤ちゃんの間でやったりとったりできます。

リズムミカルな音の流れに乗って笑顔や感情のやりとりができることは、赤ちゃんにとって大変な発見と驚きに満ちたものでしょう。人間って通

じ合えるものなのだ、という確信と信頼はコミュニケーションの原点です。読み手が愛情を込めて真剣に向き合ってくれるうれしさ、笑顔や表情、全身を使つてのジェスチャーなどで、感情や気持ちを伝え合うワクワクするようなおもしろさの体験は、心を揺さぶられるような感動なのです。

それゆえ、赤ちゃんとは絵本を読み合うことは、「読み手」読む人「聞き手」聞く人では決してないのです。いわば、絵本を介在した交流遊びのひとつなのです。舐めたりかじったりは、絵本入門ではありません。舐めたりかじったりのために、もつと赤ちゃんが興味を示すおもちゃを選んだほうがいいでしょう。絵本に早くふれさせようとあせることは、まったく必要のないことです。



言葉もわからない乳幼児に、
なぜ絵本が必要なのでしょう



お話／佐々木 宏子
ささき・ひろこ

鳴門教育大学名誉教授。博士（教育学）。長年、絵本と子どもの心について研究。赤ちゃん絵本への造詣が深く、小誌の「ぼくの わたしのお気に入り!!」でも、絵本を読む乳幼児にあたかな視線を注ぐ。著書に『絵本は赤ちゃんから』『絵本の心理学』（ともに新曜社）など。



『新版 絵本と子どものころ』
著／佐々木 宏子
1,800円（JURA出版局）

著作権保護コンテンツ

被災地に子どもの本ができること

「日本一！ 楽しい図書室」プロジェクト

てくてく座

in 北上小学校



東日本大震災で被災した宮城県北上川流域の小学校の図書室に、元気を吹き込むため、絵本作家の文士劇一座「てくてく座」の座員たちが、壁画を描きに行きました。



4月には図書室も使えるようになりましたが、書架の不足もあり、以前からの蔵書3000冊と、震災後に全国から送られてきた本4000冊が未整理のまま置かれていました。そこで、それらの本を「北上小学校」の図書として整理・登録をし直し、十分に生かし「日本一楽しい図書室」に変身させたいという関係者の願いを受けて、「子どもとあゆむネットワーク」が中心となって「日本一！ 楽しい図書室」プロジェクトが立ち上がりました。

石巻市北上地区には、相川小学校、吉浜小学校、橋浦小学校の3校がありましたが、東日本大震災の津波の被害から逃れたのは、橋浦小学校だけでした。3校は今年4月に統合し、新たに「北上小学校」として、旧橋浦小学校の建物でスタートをきりました。

「日本一！ 楽しい図書室」プロジェクトとは



橋本校長(右)と。



絵本作家さん こんにちは！

この人にあれもこれも



『せんろはつづく』
などでわなじみ！

すずき
鈴木 まもるさん

生命が育つ形を求めて

赤ちゃん絵本や乗り物のシリーズなどいきいきした子どもを描く作家、鈴木まもるさん。

「鳥の巣研究家」の肩書きも持ち、世界中から集めた鳥の巣展覧会も各地で開催中。

鳥の巣と絵本、その驚くべき共通点とは？

撮影／石川 正勝 取材・文／菅原 千賀子

朝の光に輝く
小さな虫の命

小さいころから動物や虫が好きな子どもでした。今も鮮明に思い出す光景があるんです。

暗い茂みの中、早朝の光に照らされたハナアブのような虫が空中で羽ばたきながら静止していました。朝の光に照らされ、小さな命がここぞで生きているということを強く感じたのを覚えています。

京都の寺院でハンミョウに出合ったのも印象に残る体験です。はじめて見る青とオレンジの光沢ある姿。その美しさにひかれ、近づいてみると少し飛んで逃げてしまう。さらに近づくともたまたま逃げる。「ミチオシエ」とも呼ばれるこの虫を追いかけて続け、広いお寺の庭をひとりですまよった思いもあります。この体験が、「何かを求めて追いかける」という、僕の生き方の出発点となったできごとかもしれません。

勉強はできなかったけれど、絵を描くことは好きでした。はじめは漫画家になったかったです。子どものころから漫画を描き始め、高校生になると「少年マガジン」の編集部などに作品の持ち込みをしていました。でも1色のおもちゃを1週間で描くものづくりは、僕には不向きだと思いました。もっとたくさん色を使つて、じっくり絵を描きたかったです。

特集

始めてみませんか

ブ

ク

ト

ー

ク

入門

読みきかせからひとり読みへの橋渡しのところで、需要が高まりつつあるブックトーク。

「ブックトーク」という言葉は耳にしていますが、その実態はどんなものなのでしょう。

小学校高学年から、中学生・高校生を対象にしたブックトークを基本から見ていきましょう。

理論編

ブックトークを始めてみたいと思ったら、まずはどんな準備が必要なのでしょう。公共図書館の司書さんたちを対象に、ブックトークのレクチャーをしている、キラキラ読書クラブの青木淳子さんに話を伺います。



お話し 青木 淳子
あおき・きよこ

大宮市立図書館司書を経て、さいたま市内の公立小学校で11年間学校図書館司書を務める。現在は公共図書館の司書などを対象に本の選び方やブックトークの仕方をレクチャーしているほか、キラキラ読書クラブのメンバーとして、ブックトークの参考になる著書などを出版。

● ブックトークを始める前に
● 頭に入れておきたい
● 3つのこと

これからブックトークを始めてみたいという方へ、まず、ブックトークとはどういうものかということからお話ししましょう。

つきつめていえば、ブックトークに必要な要素は、次の3つです。

1つ目は「あるテーマに従って、数冊の本を、順序よく紹介すること。数冊というのは5〜6冊程度、場合によっては4冊のときもあれば、7冊のときもあります。これがまずいちばん。」

2つ目に、「子どもたちに、本っておもしろそうだなと思ってもらうこと。これは、ブックトークの目的でもあります。子どもたちに本がおもしろそうだな、本を読んでみようかなと思うってもらうことです。この目的を明確にしておきましょう。

ブックトークで紹介した5〜6冊の本に興味を持ってもらえたら、もちろんそれがいちばんなのですが、

それ以前に、ブックトークをする人の話を通して、本というものの、読書というものはなんだかおもしろそうだなと思ってもらえたら、そこにも大きな意味があります。本について、あのおばさんがこれほどまで熱く語るといことは、本っておもしろいかもしれない、試しに手にとってみようかな、子どもたちがそう思ってくれたら、そのブックトークは成功です。

そして、3つ目は、「人の口から直接語られる」ことです。本を紹介するだけなら、新聞や雑誌、インターネットなどの活字がありますが、それに子どもたちがどれだけ反応しているかといったら、弱いといわざるを得ないのが現実でしょう。

けれども、司書が1クラス30〜40人の子どもたちに対して、「この本はこういう本です」「この本、おもしろいから読んでみてね」「この本は最初から全部読んでね」といって紹介すると、実際に図書室から借りていくてくれるのです。あるいはしばらくたつてから、「これはこの前、先

生が紹介してくれた本だ」といって、借りていく子もいるんですね。

人の口から語られるというのは、それだけ重みがあることなのかもしれません。だからこそ、ブックトークをする大人はいい加減な言葉ではなく、いい言葉で語らなくてはならないわけですが、以上の3つをおさえておけば、ブックトークがどういうものか、おわかりいただけるのではないのでしょうか。

● ブックトークを始める前に
● たくさん児童文学を読み、引き出しの数を
● 増やしておきましょう

ブックトークの3つの柱を頭に入れたら、次にやるべきことは、本をたくさん読むことです。読みきかせのボランティアをしている方であれば、たくさん本を読んでいらつしゃることはわかっています。わかっていますけれど、自分の中にどれだけ本があるか、どれだけ蓄えがあるかは非常に大事。今はパソコンを使

第3回

発達障害と絵本

知っていればあわてない

実践！ 発達障害の子どもたちとおはなし会

第1回(第47号)では、学校での読みかせボランティアの現場で、アスペルガー症候群やLD、ADHDのお子さんに出会う機会が多いことをご紹介します。読みかせやおはなし会のとき、どんなことを知っておくといいいのでしょうか。実践編をお届けします。

現場の先生
に聞く！



お話／伊藤 久美 いう・くみ

東京都町田市立南成瀬小学校主幹教諭。
東北大学教育学部を卒業後、通常学級の
担任として勤務したのち、1984年から新
宿区と町田市の公立小学校で特殊学級・
特別支援学級の担任を歴任。特別支援教
育のリーダー的存在。

隣どうしの余裕のない
スペースに座らせないこと

読みかせボランティアの方たちが
が学校でおはなし会をする場合、第
47号で紹介したように、前もって
聞くためのお約束(ページ右下)を
決めておくスムーズです。まずは
これを大前提にしてください。

次に、おはなし会の会場について
考えてみましょう。発達障害の子ど
もたちは、教室のこの場所では勉強
をして、あの場所では自由に過ごす
というように、目的が明確で構造化
されていると安心です。体育座りを
して聞くようなおはなし会ではお友
だちとの距離が近すぎたり、じっと
足を縮めているのが苦手なことが多
いので、密集した場所に座らせない
というのは、ひとつのポイントになり
ます。とくに落ち着きのない子は「こ
こに座りましょうね」と言ってお友

だちに囲まれない集団のはじっこに
誘導するといいいでしょう。

また、落ち着きのない子の場合、
うるさいのでちよつと無視してでは
なく、アイコンタクトをとりつつ、そ
の子のほうを見て、確認をしながら
進めていくほうが有効です。

できるだけ静かな
環境を整えて

発達障害のある子の中には、大き
な集団になると、話し手が自分に向
かって話しているというふうには思え
ない子があります。

また、音の選択が苦手や、どの音
も同じ調子、同じ強さに聞こえてし
まう子もいます。たとえば、エアコン
をつけた部屋にいたり、エアコンの音
がしています。ほかにも周囲からさ
まざまな生活音が聞こえてくる中
で、ボランティアの方がおはなしを
するとき、私たちはその声だけを拾
って聞いているのですが、彼らには話
し手の声がだんだんとまわりの音と
一緒くたになってしまっている。

そうすると、いつそう落ち着かな
くなってしまふので、できるだけ静
かな場所でおはなしを聞かせるに越
したことはありません。そのうえで
話し手がアイコンタクトをとってく
れると、発達障害のある子たちも、自
分に向かっておはなしをしているん

3つの
お約束

(特別支援学級などで)
急な制止や注意では
行動修正が難しいので、
事前にお約束しておきます。

- おはなしが終わるまでだまって聞きます。
- 席を立ちません。
- 最後におはなしの中身を聞きます。(予告)

※言葉だけでなく、カードを使用するとさらにいいでしょう。

だなど理解し、おはなしを聞きとり
やすくしましょう。

おはなし会では、声の調子は淡々
と、感情を移入しない、抑揚をつけな
い、といった点を注意されていると
思います。発達障害がある子の場
合、テクニクは真逆になります。彼
らに注目してもらうためには、声の
調子を変えたり、バツと大きな声
を出して、注目が集まったときにアイ
コンタクトをとりながらおはなしを
進めていく、というのが非常に大事。

通常の発達をしている子たちに対
しては、あまり感情を移入すると、自
由な想像を邪魔してしまうといわれ
ていますが、発達障害のある子たち
には、メリハリが大切です。

最初は話し手の口元や顔つきに注
目してしまうかもしれませんが、ま
ずはそこからです。そして、だんだん
絵に注目してもらうのが、テクニッ